

[扶桑町]

夏休み子ども料理教室

《目的》

最後まで責任をもって自分で調理することにより、子どもたちに料理への興味関心を深めさせ、作る楽しさと大変さを知り、両親が家にいなくても自分で食事の準備が出来ることに気付かせる。また、食べ物大切さや感謝する心を育てるとともに、進んで食事の用意やお手伝いをしようとする意欲を持たせる。



親子料理教室

《目的》

食を通じて豊かな心を育み親子で楽しく料理をすることでコミュニケーションを図り、食べ物への関心を高め、料理を作る面白さや楽しさそして食の大切さを学ぶ。PTA活動の中で学校と家庭との取り組む食育を大切なことと考えている。



実習献立は「ご飯・さばの銀紙焼き・肉団子とレタスのスープ・切り干し大根サラダ」です。

子どもの感想です

- ・さばの銀紙焼きをもう1度作ってみたい。
- ・もうちょっと、だんごのかたちをうまく作りたかった。
- ・サラダがすごく好きになった。
- ・盛り付けをもっときれいにすると良かった。
- ・サラダがとてもおいしかったので、家でも作ってみたいなと思った。
- ・みんなと楽しく料理を食べたり、作ったりできて、すごく楽しかった。
- ・かんたんに出来るサラダやスープを家でもやってみようと思った。
- ・おいしい料理を食べられてよかったし、料理に興味をもてました。

